



PORSCHE

21. Dec. 2017

Vol.195/17

ル・マンの優勝トロフィーがポルシェ ミュージアムに到着

優勝トロフィーの引き渡しを実施

ポルシェ AG (本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：オリバー・ブルーメ) のポルシェ ミュージアムが、ル・マン 24 時間レースの優勝トロフィーの新たな展示場所となります。ポルシェは、世界で最も過酷なこの長距離レースで 3 連覇し、チャレンジトロフィーを永久に保持する資格を得ました。ポルシェ 919 ハイブリッドを駆り、ル・マンで総合優勝を遂げたワークスドライバーのティモ・ベルンハルト (ドイツ)、ニール・ジャニ (スイス)、ニック・タンディ (英国)、そして LMP1 担当副社長のフリッツ・エンツィンガーが約 50kg の優勝トロフィーをポルシェ ミュージアムに寄託するため、ポルシェ AG 取締役会会長のオリバー・ブルーメとポルシェ AG 労使協議会議長のウーヴェ・ヒュックに引き渡しを行いました。このトロフィーは今後、ポルシェ ミュージアムに永久展示されます。

ポルシェ LMP チームは、過去 4 年にわたって FIA 世界耐久選手権 (WEC) でモータースポーツの歴史を塗り替えました。革新的な 900PS のパワートレインを搭載するポルシェ 919 ハイブリッドは、2014 年 4 月のシルバーストーン 6 時間レースでデビューして以来、出場した WEC 34 レースのうち 7 回の 1-2 フィニッシュを含む 17 レースで勝利を飾りました。20 回のポールポジションと 13 回におよぶ決勝レース中のファステストラップも記録しています。

さらに重要なことは、2 つのハイブリッドシステムで駆動されるもっとも先進的なプロトタイプレーシングカーによって、ポルシェはマニュファクチャラーズとドライバーズの両方の世界選手権タイトルだけでなく、2015 年、2016 年、2017 年のル・マン 24 時間レースで 3 連覇を達成したことです。

2015 年のル・マンでは、F1 ドライバーのニコ・ヒュルケンベルク (ドイツ) が、アール・バンバー (ニュージーランド)、ニック・タンディ (英国) とともにこの伝統ある耐久レースで夜間に見せた強力なパフォーマンスによってトップでチェッカーを受けました。翌年には 2 位を走るロマン・デュマ (フランス) / ニール・ジャニ (スイス) / マルク・リーブ (ドイツ) 組がスリリングな追撃でトップにプレッシャーを与え続け、ゴールのわずか数分前にトラブルに見舞われたライバルを逆転して劇的な優勝を果たしました。そして今年の 6 月には、アール・バンバー (ニュージーランド) / ティモ・ベルンハルト (ドイツ) / ブレンドン・ハートレー (ニュージーランド) 組が、序盤のピット作業により後退しましたが、見事な巻き返しに成功してポルシェに 19 回目のル・マン総合優勝をもたらしました。

ポルシェ 919 ハイブリッドは、ポルシェが 70 年にわたる歴史の中で製造した最も複雑なレーシングカーです。800V のバッテリーテクノロジーや多数の革新的技術によって、未来に向けた重要なイノベーションのための車両実験室としての役割も果たしました。これらのイノベーションは、純粋な電気駆動の未来型スポーツカー、ミッション E の研究のために不可欠な礎を築いています。

ポルシェ 919 ハイブリッドは 11 月のバーレーン 6 時間レースで WEC から引退しました。来年は多

数のイベントで大々的なフェアウェルツアーを行い、2018 年秋にポルシェ ミュージアムへ凱旋いたします。2018 年から、ポルシェ LMP チームは、フォーミュラ E に参入し、成功を収めるという新しいミッションに専念します。ポルシェは 2019 年末に始まるシーズン 6 から出場予定で、それまでにチームはパワートレイン全体を設計、開発、およびテストを実施します。

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>

ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911

ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>